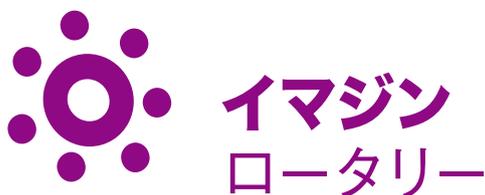


創立 1986 年

2022～2023年度クラブ目標

『想像しよう、未来のロータリー  
創造しよう、これからのクラブ』



会長 高 畠 裕  
幹事 車 田 裕 介



2022-23年度国際ロータリーテーマ

## 第1736回例会

令和4年11月24日 (18:30～19:30)

○ソング

- 奉仕の理想

○スマイルBOX

- 高畠裕会長（新入会員の皆様、改めてよろしく申し上げます。私の長女と次女がゼロカーボンチャレンジしらかわエコスローガンで最優秀賞と優秀賞をいただきました。調べましたが付度ではなかったようでした。スローガンは「さあ始めよう、未来を創るゼロカーボン」です。）
- 沼田重一会員（今日は歓迎会ありがとうございます。なかなか出席出来ませんが、いい仲間が出来て嬉しいです。また、誕生日お祝いありがとうございます。）
- 鈴木孝幸会員（本日は新入会員の皆様、御参加ありがとうございます。今後もロータリーライフ、先が長いです。焦らず急がずゆったりとロータリーライフを楽しんでください。）
- 宮本多可夫会員（遅れましたが、前回のJC・YEG、白河西合同ゴルフコンペで、ハンディに恵まれ、優勝させてもらいました。）
- 関谷亮一会員（来週の例会は狛犬をたずねる移動例会です。多くの皆様の参加をお願いいたします。）
- 金田昇会員（本年度新入会員の皆様、本日は楽しみにしていました。）
- 永野文雄会員（新入会員の皆さん、早く西クラブに合わせて楽しんでください。今日はおめでとうございます。）

### 財団表彰



遠藤敦会員



中目公英会員



金田昇会員



関谷亮一会員

### ▶第1736回例会出席状況 (R4年11月24日)

|                                    |       |
|------------------------------------|-------|
| Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数                  | 52名   |
| Ⓑ 出席免除の適用正会員数                      | 14名   |
| Ⓓ 全正会員数                            | 66名   |
| Ⓒ ①の出席者数                           | 21名   |
| Ⓔ ①のメイクアップ者数                       | 6名    |
| Ⓕ ②の出席者数                           | 10名   |
| Ⓖ = ③ + ④ + ⑤<br>(メイクアップ補填後の出席会員数) | 37名   |
| Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)                    | 62    |
| Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100<br>(例会出席率)         | 59.7% |

## 本日のプログラム

### ■会長の時間



高畠裕会長

皆さん、こんばんは。本日も例会のほう参加いただきまして、誠にありがとうございます。本日は新人会員の歓迎会ということで、例会終了後に新人の皆さんを歓迎するという意味でご接待したいと思います。また、よくロータリー関係のセミナーに参加しますと、新入会員の方を入れた方がいいがそのままほったらかしにすると辞めちゃいますよというようなお話よく聞きます。入れた方が責任を持つというよりは、皆さんで責任を持っていろんな事を教えながら進めていきましょう。そして、みんなでロータリーを楽しみましょうというようなお話をされています。まさしくその通りだなというふうに私も感じております。せっかく会員の方が入れてくれたメンバー、みんなでお世話をしながら我々と同じ仲間ということで、未永くお付き合いいただければなというふうに思っておりますので、今後とも新人の皆さんには手厚い接待でお願いをしたいと思います。また話は変わりますが、今こちら日の丸を見て昨日のサッカー熱くなりましたね。さすがに日本対ドイツ、まさかの1点取られた瞬間にはちょっと無理なのかなと思った途端に後半2点を巻き返し、素晴らしい結果で大金星ということで、今日テレビどこ付けてもサッカー一色でありました。ということで、今後ワールドカップのほうも盛り上がっていきませんが、本当にパブリックビューイングなど白河市内でも開催されるようです。皆様、感染対策をしながら日本の活躍を応援していただければなと思っております。また、先週の例会は財団委員会のセミナーということで、中目委員長本当にありがとうございました。そこで私も中目委員長のお話を聞いて、地区のほうにセミナー研修を受けに行き行って感じる部分は、60人超えてるクラブで、やはりポリオプラスに関する寄付金がゼロというのものなかなか珍しいなというふうな感じで扱われております。今後、我々も60人超えてる大きいクラブの一つになりますので、その辺も踏まえて来月の理事会、そして来月の年次総会のほうに、クラブとしてこういう方針で進めていきたいんだというふうな旨を提示したいと思います。その辺も踏まえて、皆さんにご理解をいただければなと思っております。地区のほうに出向されてる方の感覚で行きますと、多分肩身の狭い思いをされてるんじゃないか。あるいは、国際ロータリーのほうにちょっと寄り添ってあげないといけないのかなというふうに、ある意味また改善される部分も必要なのかなとは考えておりますが、ある程度協力できる部分は協力していきたいなというふうに思っております。また、県南地方にもガバナー輩出する機会があります。その時には慌てないように、我々もそういう部分も含めてできること、寄付をするということも一つの義務だと思っております。皆さんで前向きに検討して

いただければというふうに思っております。また、今後とも皆様にはいろんなお願いをすることがあるかと思いますが、是非その辺をご理解いただきましてよろしくお願ひしたいと思います。この後、本日3名の方の新入会員の皆さん、歓迎会があります。一言ずつご挨拶いただきたいと思いますが、本当に皆さんで新入会員の方に入っていたことに感謝、そしてこれから仲間としてずっとやっていけるようにご指導のほうしていただいて、優しく声をかけていただければなと思っております。簡単ではありますが、会長の挨拶とさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願い致します。

### ■幹事報告

車田裕介幹事

- ガバナー 佐藤正道、地区大会実行委員長 星富士雄：地区大会参加の御礼
- ガバナー 佐藤正道、RLI委員長 佐藤榮朗：ロータリーリーダーシップ研究会（RLI）第5期パートⅢ開催のご案内
- 全国ロータリークラブ野球大会コミッショナー 中尾健三：全国ロータリークラブ野球大会のお願い
- 福島民報社：令和5年度（2023年）新年紙面広告ご協賛のお願い
- ロータリー財団理事長 千玄室：クラブ会長またはその指名者によるベネファクターの認証
- 福島民友社：福島民友 広告掲載紙
- ガバナー事務所：2023年メルボルン国際大会のご案内

### ■委員会報告

#### ○歴史文化研究愛好会

関谷亮一会長



皆さん、おばんでございます。歴史文化研究愛好会からお知らせしますが、来週移動例会としてプログラム委員会の大変なご理解を得まして、歴史文化研究愛好会として狛犬の探訪を行う予定になっております。日程につきましては、吉田さんの受付のテーブルの上に皆さんにファックスで送ったものと同じものがありますので、帰りにお持ちいただければと思います。詳しい日程について、成井会員のほうからご説明をお願いいたします。

#### ○成井正之会員



歴史文化研究愛好会の成井であります。一応来週企画をいたしまして、一番最初に第一ホテルからバスで出たいと思っております。集合が11時、そして出発が11時10分。各現場に直接いらっしゃってもいいんじゃないかなということで、バスに乗る方はあらかじめ出席票を出していただきたいと思っております。それと、直接現場に行かれる方は、時刻をレジュメに書いてありますので、住所も書いてあります。ナビに入ればそこに案内してくれると思います。第一ホテルを出まして、新地山の狛犬をまず見

まして、それから深仁井田の狛犬を見て、それから東村の神宮寺さんに行って、講演を聞くという形になります。それで神宮寺の高久名誉住職がわざわざ新地山までご説明に来てくださるということで、そのところどころで詳しい話を聞いていけると思っていますので、是非ご参加のほうをよろしくお願ひしたいと思います。なお、レジュメのほうをよく読んでいただければ、時刻等とかそういうこと書いてあります。あとは、講演だけ聞くといい人は直接神宮寺のほうに行って、皆さんと一緒にそこで食事をしたいと思いますので、よろしくお願ひします。

## ■本日のプログラム

### 新入会員歓迎会

#### ○会長挨拶

高島裕会長

改めまして、こんばんは。今日は、沼田会員、鈴木浩一郎会員、寺島会員という3名の方の新入会員歓迎会ということでありますが、寺島会員のほうがちょっと所用で本日欠席となりますので、その分沼田会員と鈴木浩一郎会員には手厚い接待をしていきたいというふうに思っております。先程ですね、会長の時間でお話はしたんですが、なかなかこのご時世会員さんを獲得するのが難しくなっております。ということで、せっかく入った会員さんが退会しないよう、そして楽しいクラブ活動が出来るよう皆さんで協力しながら新しい会員さんを大切に育てていければなと思っておりますので、どうぞ今後ともよろしくお願ひしたいと思います。今日はお酒が出ますので、皆さん感染対策を取りながら楽しんでいただければなと思っております。どうぞ今日は最後までよろしくお願ひします。

#### ○乾杯

鈴木孝幸直前会長



まだ、準備はできてないと思いますので、その前にちょっとだけ喋りたいと思います。新入会員歓迎会ですね。去年は確か、もうちょっと早い時期に確かやったと思います。その時に、昨年参加できなかった新入会員の方々、その後から入会した方々が今回の歓迎会の対象になっております。ロータリークラブは、もちろん会員の皆さんはもう当然存じておりますが、新人の方々にも改



めて話をしますが、青年会議所とか商工会議所青年部さんとかみたいに、何歳になったら卒業ということはないです。大体辞めていられる方は、ご高齢でも天国のほうにお召しになれるような形で、そこまで長いロングスパンでこの楽しい会は続くわけでありまして。入って来て歓迎され、頑張ってみると。非常に生活に人生に密着した会であります。先日、ちょっとテレビを見てましたら、タモリさんがテレビに出まして、タモリさんて皆様ご存じのように長寿番組の大御所みたいな方ですね。「笑っていいとも」もそうですし、歌番組もそうですし、今の「プラタモリ」ですかね。あれも私大好きで、よく見てそれに踊らされてツーリングで出かけるというようなことを続けていますけども、そのタモリさんが言っていました。他のインタビュアーに質問をされて、どうしてタモリさんはそういうふうにならないうのが上手いんですか、コツを教えてくださいと言われてたんです。ところが、タモリさんは、いや、コツは全然ないですね。逆に教えてもらいたいと言われて、だけど何かあるでしょうというふうに言ったところ、タモリさんは強いて言えば番組も生活も薄味がやっぱりいいんじゃないですかね。やっぱり結局、さんまさんとかビートたけしさんみたいに濃くあってもいいんですけど、どっちかというとなら二人に比べたらタモリさんは本当に非常に薄味で、司会なんかたまにいないくらいのあーいった形で進行している。結果的にそれがですね、長い番組になっている。ロータリークラブも同じなんですよね。ですから、気張ることなく自分のペースで、たまにサボってもそれは致し方ないと思います。ですが、長い長いスパンでこのロータリーを最後まで楽しんでいただけたらな、なんて思っております。それでは、乾杯したいと思います。今日、参加していただきました新入会員の皆さんをはじめ、会員の皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、高らかに乾杯したいと思います。皆さん、ご唱和ください。乾杯。

#### ○新入会員挨拶

沼田重一会員



皆さん、こんばんは。今日は、新人歓迎会ということで会を開いていただきまして、誠にありがとうございます。私はもう既に今年の1月20日の例会の時に参加させていただいたので、かなり長くて。また、先程も何人かに言われたんですよ。沼田さんは新人らしくないよなって。ガタイと顔と頭はそんな感じなんですけど、まだまだ新人でございます。そしてなかなか出席率を上げられなくて、本当に皆さんにご迷惑かけてるなと思っておりますし、そしてまだまだ皆さんに沼田重一を知っていただかない方もおります。どちらかというと、出席する時は飲み会とかゴルフとかそういう人たちは皆さんご存じ上げてるんですけど、真面目にちゃ

んと例会に出てきてないのが本当に申し訳ないなというふうに思っています。実は今でも右も左もわかんないんですけど、入った当時は本当にわかんなくてちょっと苦労しました。前会長が私を入会させたんですけど、ほとんど構っていただけなかったの。しかし、周りの人が非常に気を使っていたので、何とか今日立っております。入会して思うことは、皆さんご存じかわかりませんが、他地区まさに住んでる所は棚倉町なんですけど、皆さんはそういう事全く関係なく本当に受け入れてもらってるということで、良いお知り合い、そして仲間が増えたというのは、私にとっても非常にありがたいなというふうに思ってますし、今後も皆さんにできるだけ私も慣れて、皆さんの役に立ちたいなというふうに思っております。なかなか先程言ったように出席率、私上がってないんですけども、それでもまさに良い仲間ができたなというふうに思っておりますので、いくらかでも皆さんにお役に立てるように、今後とも頑張っていきたいなというふうに思っています。出席率ももうちょっとで少し自分の立場も楽にできるかなというふうに思っておりますので、その時はがつつり皆さんと親しくなれるように頑張りたいと思っております。どうぞ今後ともよろしく願います。

#### 鈴木浩一郎会員



皆さん、こんばんは。私、8月18日に入会させていただきまして、ちょうど私自分の誕生日だったんですが、本当に誕生日に入会できたことを嬉しく思います。私、この西ロータリークラブに入るにあたって、入ってからもうそんなんですけど、知ってる方が沢山いて、非常に活動しやすいというか、そんなたいして活動してないですけども、参加しやすい団体だなと思ってます。さっき沼田さんもお話してたとおり、非常に気を使っていたので、来やすくしていただいたおかげで何とか4回、5回くらい来させていただいています。私も青年会議所を卒業して4年くらいなんですけど、まだ私44歳で。その青年会議所卒業してから団体にはもう入りたくないなと思っていました、ずっと。団体のわずらわしさみたいなのもあって、知ってる方沢山あると思うけど、私もいろいろあったので人付き合いをしたくないなとずっと思っていました。でも、4年くらい経つてくるといろいろ身の回りの身辺整理もようやくできて、やっと腰を据えて仕事をできる生活ができるようになったところで入会させていただこうと。やはり、そのどこかで青木大さんにお話されたことがあって、過去を振り返るんじゃなくてやっぱり生きてれば前を向いてやってかないと会社経営者としてはどうなのということ言われたことがありました。その言葉、結構私刺さったんですね。確かに前に進んでないなって自分でも思ったし、その時たまたまうちの妻もいたんで

すけど、その昔の話はいいけど前向きな話って最近してないよってことも言われたんですね。そのこともたまたまその後、山口さんがうちの店に来て入会の話になったり、龍文さんとそういう話になったりしましたけども、自分でも一歩進もうという気持ちにさせてもらった言葉は青木大さんのその時の一言だったかなと今思えば思ってます。来てみれば、こういうふうな会に入って参加してみれば楽しい部分も沢山あって、ほとんどの人が年上なので私も正直いって気楽で、ある意味。皆さんから学ぶことしかないなと思ってます。もちろん、おいおいもう少し来れるようになったら仕事の話とか、もう少し相談できるのかなとか思ったりしながら今活動させていただいています。私も私でなんだか最近仕事の悩みもそれなりに増えてきて、自分の代わりがいなかったり、自分も特殊な仕事をしてるので自分の代わりを作るということに少し苦労していて、会社から抜けられないなんていうことも結構あったりします。そういった事も相談できるようにしたいなと思っております。私もまだまだロータリーの事も何もわかりませんし、これから少しづつ学んで、すごい貢献はできないかもしれませんが、少しでも貢献できるように努めてまいりますので、引き続きどうぞよろしく願います。

#### 居川孝男会員（代読）

本来であれば、東邦銀行新白河支店の寺島がご挨拶するんですけど、文章を預かってきましたので代読させていただきます。

#### 寺島由和会員



本日はこのような会を開いていただき、誠にありがとうございました。せっかくの機会なのに、残念ながら欠席となってしまいました。相変わらずタイミングが悪く申し訳ございません。思えば、西ロータリークラブに参加させていただきまして、「赤門」さんの二階で懇親会があった時に、わたくしの前に運天さんと諸橋さんがいらっしゃいまして、どういうわけか東邦銀行の支店長として初めてコロナに罹って銀行内でも評判の支店長になってしまいました。これも白河西ロータリーさんのおかげだと思っております。その後、白河支店長も罹って、お前が先に罹ってくれたから良かったんだよというふうなお褒めの言葉もいただいているところでございます。でも、やっぱり入会して4か月経ちましたが、ロータリークラブは本当に素晴らしい団体だというふうに思っております。今後とも精進して会計の仕事を全うしたいと思っておりますので、皆さん東邦銀行新白河支店ご愛顧のほど、よろしく願います。代読居川です。ありがとうございました。